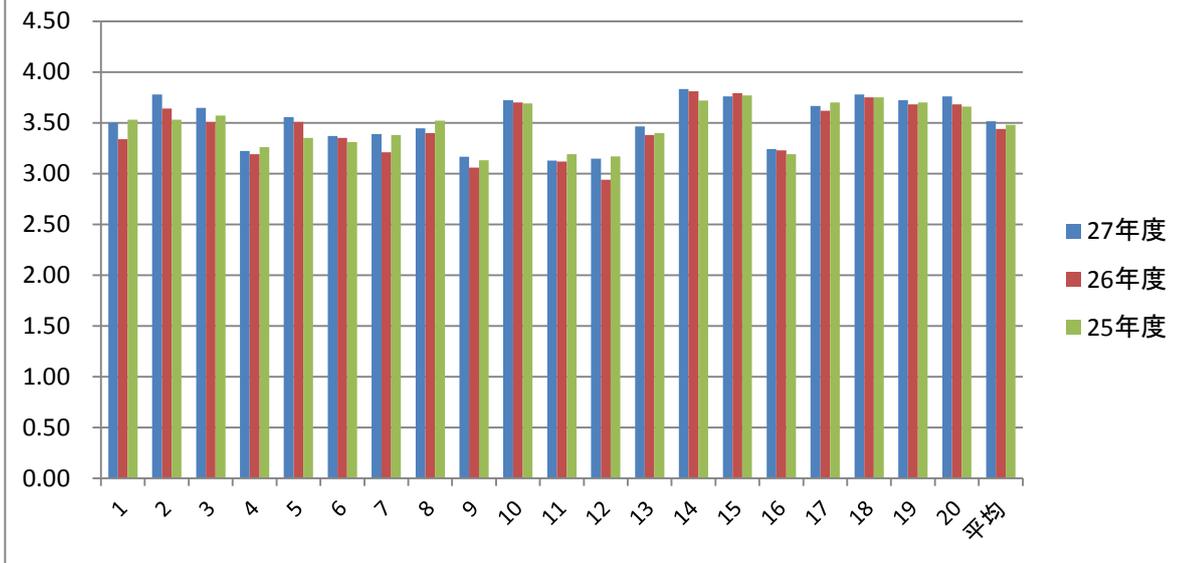


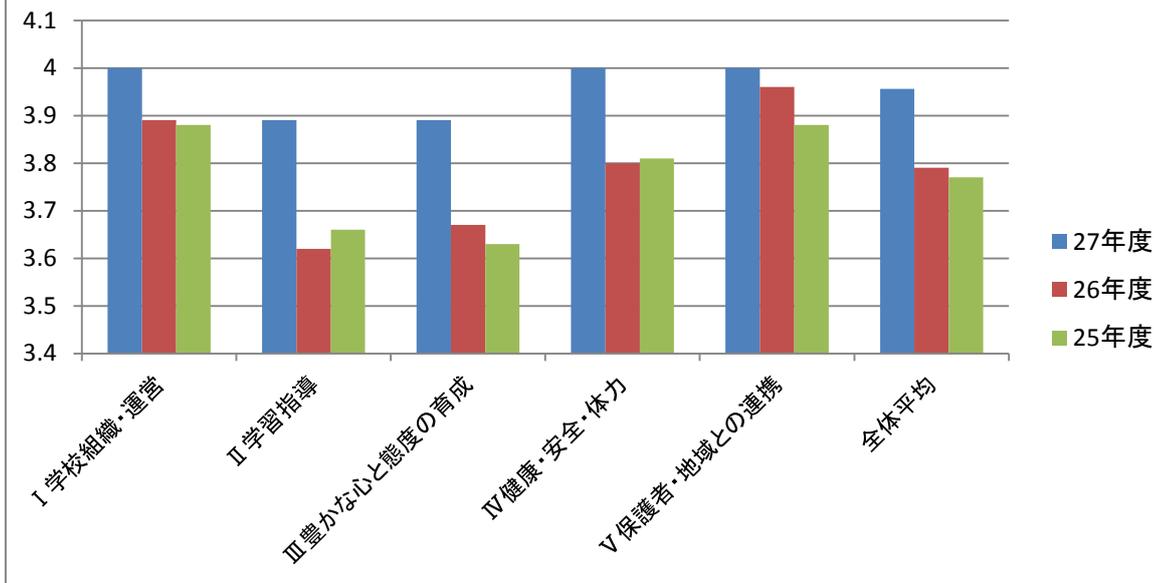
学校自己評価の年度別推移



〔横軸〕

- 1 学校教育目標達成のためPDCAに取り組んでいる。
- 2 協働して生徒の望ましい集団づくりに努めている。
- 3 事故発生時の対応など危機管理体制を整えている。
- 4 清掃や掲示活動など環境美化に努めている。
- 5 授業秩序を整え、望ましい学習態度の確立に努めている。
- 6 教員は、分かる授業の改善に努めている。
- 7 基礎基本の習得を図り、学力の定着に努めている。
- 8 学校は、家庭学習の充実に取り組んでいる。
- 9 豊かな心を育てよう努めている。
- 10 自主的な活動、学校行事の充実に努めている。
- 11 生徒は、あいさつや時間を守ることができる。
- 12 互いに良さを認め合って学校生活を送っている。
- 13 安心・安全な学校づくりに努めている。
- 14 部活動を奨励し、生徒の心身の向上に取り組んでいる。
- 15 生徒の健康管理と増進に努めている。
- 16 生徒は、事故やケガのないよう努めている。
- 17 教育活動に理解を深めてもらえるよう取り組んでいる。
- 18 ホームページ等をとおして積極的に情報を発信している。
- 19 PTAや各種団体の活動に積極的に協力している。
- 20 各種の相談・問い合わせに親身に対応している。

## 学校関係者評価の年度別推移



### II 学習指導

- ・生徒個人にバラツキがあり、指導方法にはかなりの工夫が必要と思うが、前向きに進めている。
- ・質問に対して多くの生徒が手を挙げてる事から内容の理解度を感じた。
- ・合唱祭での事や生徒が見せる礼儀正しさを通して、よく学習指導がなされている。
- ・一人一人の個性を大切にし、その能力を最大限に引き上げようとしていると、特に合唱祭の生徒の完成度の高さに見ることができた。
- ・教員と生徒との認識に若干のズレがあるように思える。

### III 豊かな心と態度の育成

- ・思春期の生徒を預かる先生には生徒に対する接し方が難しいと思うが、先生型の意欲と情熱が生徒に反映する事を願う。
- ・学校へ行った時や道端で出会った時の自然な笑顔やあいさつ等に無理してつくったものではない素直さに触れうれしく思うことがある。
- ・生徒たちの楽しそうな顔を見ると、先生方の指導があるのではないかと思う。

### IV 健康・安全・体力

- ・部活に対する学校側の理解があり、部活が活発に行われており、大会にその成果があらわれている。特に音楽に対する学校側の努力が感じられる。
- ・学校近くにはいくつか踏切があり、道路も狭く安全に対する学校の苦勞を感じる。
- ・部活の多彩な活躍ぶりに脱帽である。春中生の無限の可能性を感じる。それは先生方の能力の高さによるものと思う。指導力と熱意は他校の先生も脱帽なのではないだろうか。